

平成30年6月4日

第8回色染物質会総会 議事録

日時 : 平成30年6月2日(土) 16:00~16:50

場所 : メルパルク京都 4階 「蔦」

出席者 : 出席者(16名)、

萩原、吉岡、西川(28) 佐藤(34) 坂東、園田、松岡(35) 山崎(37) 高木、小林、
角野、田村(47) 橋本、犬伏(48) 後藤、阿久根(50)

委任状 : 69通

総会議事 :

1. 司会の犬伏副会長が開会宣言に引き続き出席者16名を紹介。委任状数は69名。

2. 高木会長挨拶

参加に対する謝辞に続き、総会の参加人数が少ないことに触れ、「今後何らかの形で賑やかな多人数の総会にしていきたい。本日の議案については先程の役員会を経て提案します。議案の中にも決めごとをしていかなければならないことが多々あるので皆様のご意見を頂きたい」との挨拶があった。

3. 議長選出

司会者より議長として高木会長を推薦したい旨の提案があり承認された。

引き続き高木会長を議長に議事に入った。

4. 第1号議案 : 第7期事業報告 後藤康博常任幹事 資料—1

会誌第8号 平成29年4月発行。第7回総会 懇親会 同29年6月4日 メルパルク京都にて開催。ゴルフコンペ 同29年11月28日に枚方国際で開催。新年会 平成30年1月に開催。新会員勧誘 4名が新規加入。HPは逐次更新。散策会は平成29年11月11日近江八幡水郷めぐりを実施。

5. 第2号議案 : 第7期決算報告 小林常任幹事 資料—1

収入 前期繰越金 : 904,579円、会費 : 118名より135,000円

KIT支援金 : 20,000円、行事参加料 : 212,000円 利息 : 7円 合計 : 1,271,586円

支出 会誌送付料・葉書代 : 75,372円、会員増強用会誌75部を加え291部発送。行事費用は、252,827円(個人の行事参加料を差し引いた会からの補填は、40,827円)。その他会誌印刷費・交通費・会議費・HPサーバー使用料を支出。結果次期繰越金は、874,257円。

6. 第7期会計監査報告 角野会計監事 資料—1

金銭出納簿・領収書・郵貯銀行口座残高等を監査の結果、適正に処理されていることを確認。

質問 : 決算書の数字と決算補足表の数字の差異について質問があった。

回答 : 個人が負担する行事参加料を決算書は含めた数字となっている。補足表は会費から出た金額を見るための参考資料で、個人の参加料は除いている。

(HPに載せる総会資料は、補足表に注釈をつけたものと差し替えることとした)

第1号議案、第2号議案、会計監査報告は満場一致で承認された。

7. 第3号議案 : 役員改選の件 高木会長 資料 : 色染物質会 第8期役員名簿(案)

高木会長留任、新任は後藤新副会長、橋本新常任幹事、阿久根新常任幹事、松本新幹事。人数

は一名増。

第3号議案は原案通り満場一致で承認された。

引き続き高木会長より再任に当たっての挨拶があった。

(要旨)

- ・本日の出席人数は少ないが、出欠葉書の回収率はよいので、皆さん関心は持ってもらえていると考える。葉書の中でHPを見ましたとのコメントも多く、HPの力は大きいと思っている。今後も充実したHPを続けていきたい。
- ・KIT同窓会について、衣笠同窓会が合併しKIT一本になった。そのため考え方を一つにするための改革が進められている。その中で、会の運営として、理事会は存続するが、新たに各部会（注：当色染物質会も部会の一つ）から評議員を選出し、理事と評議員で総会を開いていく。（KITのHPを参照してください）
色染物質会からは、理事として高木、評議員として犬伏が担当する。
- ・部会を組織に組み入れて全体的な活性化を図っていくなかで、助成金の減額は部会の活性化とは反対方向であると申し入れをしている。
- ・KITは入学時に同窓会費を徴収するので、資金は持っている。学生の留学や研究に助成金も出しているが内部留保も多い。今後の大学経営で、京都工芸繊維大学が認知され、一流として認められるためにも同窓会の役割も重要である。同窓会と大学の繋がりを大切に進めていきたい。

8. 第4号議案：第8期事業計画 後藤副会長 資料-2

会誌第9号発行、総会・懇親会の実施、ゴルフ会の実施、散策会の実施、新年会の実施、会員増強への取組、ホームページの更新 について提案。

上記の内日程が確定したのは以下の通り。

新年会 平成31年1月26日（土） 12:00～

點心茶室京都店 JR京都伊勢丹11F

第9回総会 6月 2日（日） 16:00～ メルパルク京都

9. 第5号議案：第8期予算案 小林常任幹事 資料-2

上記計画に対し、1,047,557円を計上（行事参加料は含んでいない）

会誌印刷は9号より外部委託に。それによる増加分は、2～3万円を見込む。繰越金は約4万円減額。

第4号議案、第5号議案は満場一致で承認された。

10. その他の6号議案としてはなかったが、下記の質問・意見があった。

質問：総会の参加者が少ないが、どのように考えているか

回答：昨年24名で今年は16名。昨年は役員からの声掛けの効果があり、ある学年で参加者が増えた。

今後については総会の時に講演とか喜んでもらえるものとかを一緒に出来ないか検討していくことを先程の役員会で決めた。

意見：この会がだんだん衰退してきているように感じる。大学も電気・機械・化学等基礎的な知識を習得する学科から情報・統計・国際交流・企業経営等実践的な方向にシフトしており、色染や物質に対する学生の興味もなくなっている。色染や物質に拘らず、KITと仲良くやっていく道を探って欲しい。

新役員は、五木寛之が言うところの「一番楽しい年代」である。楽しい雰囲気を考えて欲しい。

1 1. その他報告 HPの状況について 犬伏副会長（広報担当）

第7期中のHPへの投稿状況の報告があった。

クラス会便り 7件、エッセー 2件、詩歌 1件、ゴルフコンペ報告 1件、散策会報告 1件 計12件（昨年9件）。

併せて、HPへ海外からのアクセスがあること、インクジェットの記事へのアクセスが多いことが紹介された。

以上で議事・報告が終了し、山崎常任幹事より本日の謝意と今後の活性化としての具体策（染色関係者の集まりである鼎会（佐藤顧問が会長）への講演依頼等）での閉会の辞により総会は終了した。

以 上